

DRUG

INFORMATION

2005 No. 6

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室（内線7083）

平成17年3月4日発行

目 次

- 1 . 医薬品の採用・採用中止について1
 - 平成 17 年 3 月 3 日の薬事委員会結果 -
- 2 . 新規院内処方医薬品について4

Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@cc.gifu-u.ac.jp

医薬品の採用・採用中止について - 平成 17 年 3 月 3 日の薬事委員会結果 -

院内新規試用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
アーガメイトゼリー(ポリスチレンスルホン酸カルシウム)	25g/個	高カリウム血症改善剤	三和化学
ジスロマック細粒小児用(アジスロマイシン水和物)	100mg/g	マクロライド系抗生物質製剤	ファイザー
フォリアミン錠(葉酸)	5mg/錠	葉酸製剤	日本製薬
リパロ錠(ピタバスタチンカルシウム)	2mg/錠	HMG-CoA 還元酵素阻害剤	興和
スピリーバ吸入用カプセル(臭化チオトロピウム水和物)	18mg/Cp	吸入気管支拡張剤	ベーリンガー
ノイアート静注用(人アンチトロンビン)	1,500 単位/V	血液凝固阻止剤	三菱ウェルファーマ
ピカーボン注	500mL/本	細胞外液補充液	味の素ファルマ
ベグイントロン皮下注用(ベグインターフェロン α-2b)	50mg/0.5mL/V 100mg/0.5mL/V 150mg/0.5mL/V	インターフェロン製剤	シェリング・プラウ
プロポフォール注(プロポフォール)	1,000mg/100mL/V	全身麻酔・鎮静剤	丸石

院内採用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
アンカロン錠(塩酸アミオダロン)	100mg/錠	不整脈治療剤	サノフィ・サンテラボ
イレッサ錠(ゲフィチニブ)	250mg/錠	抗悪性腫瘍剤	アストラゼネカ
オキシコンチン錠(塩酸オキシコドン)	10mg/錠	持続性癌疼痛治療剤	塩野義
オルメテック錠(オルメサルタンメドキシミル)	20mg/錠	アンジオテンシン 受容体拮抗剤	三共
カルブロック錠(アゼルニジピン)	16mg/錠	カルシウム拮抗剤	三共
グルファスト錠(ミチグリニドカルシウム水和物)	10mg/錠	速効型インスリン分泌促進薬	武田
ファロムドライシロップ(ファロペネムナトリウム)	100mg/g	ペネム系抗生物質製剤	山之内
ムコダイン錠(カルボシステイン)	500mg/錠	気道粘液調整・粘膜正常化剤	杏林
六君子湯エキス顆粒	2.5g/包	漢方製剤	ツムラ
ソフラチュール帯(硫酸フラジオマイシン)	10×30cm/枚	化膿性疾患用剤	アベンティス
キロサイド N 注(シタラピン)	400mg/20mL/管	急性白血病治療剤	日本新薬
ドパストン注射液(レボドパ)	50mg/20mL/A	パーキンソニズム治療剤	三共
レミケード点滴静注用(インフリキシマブ)	100mg/V	抗ヒト TNF α モノクローナル抗体製剤	田辺

院内採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
温清飲エキス顆粒	2.5g/包	漢方製剤	ツムラ
桂枝加朮附湯エキス顆粒	2.5g/包	漢方製剤	ツムラ
セルシンシロップ(ジアゼパム)	1mg/mL	抗不安剤	武田
ロイコン錠(アデニン)	10mg/錠	白血球減少症治療剤	三共
イソジンスクラブ(ポビドンヨード)	{7.5%} 500mL/本	外用殺菌消毒剤	明治
ステリクロン W 液(グルコン酸クロルヘキシジン)	{0.1%} 500mL/本	外用殺菌消毒剤	健栄
テルシガンエロゾル(臭化オキシトロピウム)	5mL/本	抗コリン性気管支収縮抑制剤	ベーリンガー
ディプリバン注(プロポフォール)	{1%} 20mL/A	全身麻酔・鎮静剤	アストラゼネカ
フロリード F 注(ミコナゾール)	200mg/20mL/A	深在性真菌症治療剤	持田

院内在庫がなくなり次第，処方中止とします。

院外採用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
アルギ U 顆粒(塩酸 L-アルギニン, L-アルギニン)	配合剤	尿素サイクル異常症薬	味の素ファルマ
カルブロック錠(アゼルニジピン)	8mg/錠	持続性カルシウム拮抗剤	三共
クラリチンレディタブ錠(ロラタジン)	10mg/錠	アレルギー性疾患治療剤	塩野義
ディオバン錠(バルサルタン)	160mg/錠	選択的 AT ₁ 受容体ブロッカー	ノバルティス
パラメゾン錠(酢酸パラメタゾン)	2mg/錠	合成副腎皮質ホルモン剤	田辺
プログラフ顆粒(タクロリムス水和物)	0.2mg/0.1g/包	免疫抑制剤	藤沢
ヘプセラ錠(アデホビルピボキシル)	10mg/錠	抗ウイルス化学療法剤	GSK
メブチンドライシロップ(塩酸プロカテロール)	50mg/g	気管支拡張剤	大塚
スピリーバ吸入用カプセル(臭化チオトロピウム水和物)	18mg/Cp	吸入気管支拡張剤	ベーリンガー
ナポールテープ(ジクロフェナクナトリウム)	15mg/7×10cm/枚	経皮吸収型鎮痛消炎剤	久光
ダイアニール - N PD-2	1.5L, 2L, 5L	腹膜透析液	バクスター
	1.5L, 2L (排液用バッグ付)		
	1.5L, 2L, 5L		
	2.5L, 2L (排液用バッグ付)		
ダイアニール - N PD-4	1.5L, 2L, 5L	腹膜透析液	バクスター
	1.5L, 2L (排液用バッグ付)		
	1.5L, 2L, 5L		
	2.5L, 2L (排液用バッグ付)		

製剤変更医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
ヘパン ED ヘパン ED ボトル	80g / 袋 本	肝不全用成分栄養剤	味の素ファルマ
ミカルディスカプセル ミカルディス錠	20mg , 40mg / Cp 錠	持続性AT ₁ 受容体ブロッカー	山之内
モービッカプセル モービック錠	5mg , 10mg / Cp 錠	非ステロイド性消炎・鎮痛剤	第一

：旧製剤の院内在庫がなくなり次第，処方変更とします。

：3月31日で，処方変更とします。

販売中止医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
ストミラーゼカプセル	配合剤	消化酵素剤	住友
ストミラーゼ顆粒	配合剤	消化酵素剤	住友
ハロテストチン錠(フルオキシメステロン)	2mg/錠	経口男性ホルモン剤	ファイザー
ブルサン錠(塩酸インデノロール)	10mg/錠	β受容体遮断剤	山之内
アルデシン(プロピオン酸ベクロメタゾン)	12g/瓶	吸入式喘息・鼻過敏症治療剤	シェリング・プラウ
エキザルベ軟膏(混合死菌浮遊液, ヒドロコルチゾン)	25g/本	皮膚疾患治療剤	マルホ
カデックス軟膏(ヨウ素)	40g/本	褥瘡・皮膚潰瘍治療剤	鳥居
テラマイシン眼軟膏(ポリミキシンB含有)	3.5g/本	眼科用抗生物質製剤	ファイザー
フルブロン(臭化フルトロピウム)	7mL/瓶	喘息・慢性気管支炎・鼻炎治療吸入剤	久光
ベコナーゼ(プロピオン酸ベクロメタゾン)	6.25g/瓶	定量噴霧式鼻過敏症治療剤	GSK
ノボリン U 注(ヒトインスリン)	1,000 単位/10mL/V	インスリン製剤	ノボノルディスク
ペンフィル R,10R,20R,30R,50R,N 注(ヒトインスリン)	150 単位/1.5mL/筒	インスリン製剤	ノボノルディスク

：院内在庫がなくなり次第，処方中止とします。

：3月31日で，処方中止とします。

新規院内処方医薬品について

* ポリスチレンスルホン酸カルシウム

Calcium Polystyrene Sulfonate

【商】アーガメイト Argamate 三和化学

内用：ゼリー剤 1個(25g)中 5g [4.7 円/g]

【禁】腸閉塞の患者

【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症

【用】ポリスチレンスルホン酸カルシウムとして 1日 15～30g を 2～3 回に分割投与する。

【副】腸管穿孔，腸閉塞 便秘，嘔気，食欲不振，嘔吐，下痢，胃部不快感，低カリウム血症

【妊】未確立

【小】未確立

* アジスロマイシン水和物

Azithromycin Hydrate

【商】ジスロマック Zithromac ファイザー

内用：細粒剤 1g 中 100mg [391.4 円/g]

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎(扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む)，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，中耳炎

【用】小児には 1日 1回 10mg/kg を 3日間投与する。1日量は成人の最大投与量 500mg を超えないものとする。

【副】ショック，アナフィラキシー様症状，Stevens-Johnson 症候群，Lyell 症候群，肝機能障害，黄疸，急性腎不全，偽膜性大腸炎，間質性肺炎，好酸球性肺炎，QT 延長，心室性頻脈(Torsades de pointes を含む) 光線過敏，紅斑，発疹，蕁麻疹，掻痒症，アトピー性皮膚炎増悪，好酸球数増加，白血球数減少，血小板数増加，好塩基球数増加，顆粒球数減少，血小板数減少，血圧低下，動悸，潮紅，ALT 増加，AST・ALP・γ-GTP・LDH 増加，ビリルビン増加，クレアチニン増加，BUN 増加，尿中蛋白陽性，血中カリウム増加・減少，下痢・軟便，舌変色，腹痛，悪心，嘔吐，胃不快感，腹部膨満，便秘，食欲不振，舌炎，舌苔，口内炎，口唇のあれ，黒毛舌，消化不良，腹鳴，失神，痙攣，振戦，傾眠，めまい，頭痛，しびれ，不眠症，難聴，耳鳴，

味覚障害，胸痛，筋痛，関節痛，脱力，発熱，膣炎，気分不良，倦怠感，口渇，末梢性浮腫，呼吸困難，咳嗽，浮遊感，不整脈，鼓腸放屁，脱水，無力症，感覚異常，間質性腎炎，カンジダ症，肝炎，肝壊死，肝不全，運動亢進，神経過敏症，激越，攻撃的反応，不安，多形紅斑，聴覚障害

【妊】未確立，有益のみ

【授】回避，やむを得ない場合は授乳中止

【未・新】未確立

* 葉酸 Folic Acid

【商】フォリアミン Foliamin 日本製薬

内用：錠剤 1錠中 5mg [9.7 円/錠]

【効】葉酸欠乏症の予防及び治療 葉酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等) 吸収不全症候群(スプルー等) 悪性貧血の補助療法 下記疾患のうち，葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血，妊娠性貧血，小児貧血，抗痙攣剤・抗マラリア剤投与に起因する貧血 アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血 再生不良性貧血 顆粒球減少症

【用】成人には 1日 5～20mg，小児には 1日 5～10mg を 2～3 回に分割投与する。

【副】紅斑，掻痒感，全身倦怠，食欲不振，悪心，浮腫，体重減少

【貯】遮光

* ビタバスタチンカルシウム

Pitavastatin Calcium

【商】リバロ Livalo 興和

内用：錠剤 1錠中 2mg [169.6 円/錠]

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者，重篤な肝障害又は胆道閉塞のある患者，シクロスポリンを投与中の患者，妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳婦 腎機能に関する臨床検査値に異常が認められる患者に本剤とフィブラート系薬剤を併用する場合には治療上やむを得ないと判断される場合に限ること

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】1 日 1 回 1～2mg を夕食後に投与する。LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，最大投与量は 1 日 4mg までとする。

【副】横紋筋融解症，ミオパシー，肝機能障害，黄疸，蕁麻疹，紅斑，発疹，痒疹，口内炎，嘔気・悪心，口渇，消化不良，腹痛，胃不快感，腹部膨満感，便秘，下痢， γ -GTP 上昇，AST・ALT・Al-P・LDH・ビリルビン・コリンエステラーゼ上昇，頻尿，BUN・クレアチニン上昇，筋痙攣，脱力感，CK 上昇，筋肉痛，不眠，頭痛・頭重感，こわばり感，しびれ，めまい，眠気，貧血，血小板・顆粒球・白血球減少，好酸球・白血球増多，グロブリン上昇，クームス試験の陽性化，テストステロン・アルドステロン低下，アルドステロン・ACTH・コルチゾール上昇，動悸，疲労感，倦怠感，皮膚疼痛，ほてり，関節痛，浮腫，霧視，目のちらつき，耳閉感，尿潜血，尿酸値・血清 K・P 上昇，抗核抗体の陽性化

【妊】未確立，不可 【授】不可

【小】未確立

【貯】遮光

* 臭化チオトロピウム水和物

Tiotropium Bromide Hydrate

【商】スピリーバ Spiriva ベーリンガー

外用：カプセル剤 1 個中 18 μ g [220.2 円/個]

【禁】緑内障の患者，前立腺肥大等による排尿障害のある患者，アトロピン及びその類縁物質あるいは本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者

【効】慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎，肺気腫)の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

【用】1 日 1 回 18 μ g を本剤専用の吸入用器具(ハンディヘラー)を用いて吸入する。

【副】心不全，心房細動，期外収縮，発疹，脱毛，痒疹，蕁麻疹，浮動性めまい，嘔声，不眠，味覚倒錯，嗅覚錯誤，口渇，便秘，消化不良，口内炎，高尿酸血症，頻脈，上室性頻脈，動悸，好酸球増多，白血球減少，咽喉刺激感，咳嗽，呼吸困難，喘鳴，鼻出血，血尿，排尿障害，夜間頻尿，クレアチニン上昇，腎機能異常，尿閉，血管浮腫を含む過敏症

【妊】未確立，有益のみ

【授】回避，やむを得ない場合は授乳中止

【未・新・乳・幼・小】未確立

* 乾燥濃縮人アンチトロンビン

Lyophilized Human Antithrombin III Concentrate

【商】ノイアート Neuart 三菱ウェルファーマ
注射：1 瓶中 1,500 単位 [94,527 円/瓶]

【禁】本剤の成分に対しアナフィラキシー様ショックの既往歴のある患者 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】先天性アンチトロンビン 欠乏に基づく血栓形成傾向，アンチトロンビン 低下を伴う DIC

【用】添付の注射用水で溶解し，緩徐に静注もしくは点滴静注する。先天性アンチトロンビン 欠乏に基づく血栓形成傾向：1 日 1,000～3,000 単位(又は 20～60 単位/kg)を投与する。

アンチトロンビン 低下を伴う DIC：アンチトロンビン が正常の 70%以下に低下した場合は，ヘパリンの持続点滴静注のもとに，1 日 1,500 単位(又は 30 単位/kg)を投与する。産科的，外科的 DIC 等で緊急処置として使用する場合は，1 日 1 回 40～60 単位/kg 投与する。

【副】アナフィラキシー様ショック，発疹，蕁麻疹，AST・ALT 上昇，嘔気，嘔吐，発熱，頭痛，好酸球増多，悪寒，胸部不快感

【妊】未確立，有益のみ

【未・新】未確立

【貯】10 以下

【商】ビカーボン Bicarbon 味の素ファルマ
注射：液剤 1 本(500mL)中塩化ナトリウム 3.07g，塩化カリウム 0.15g，塩化カルシウム 0.11g，塩化マグネシウム 0.051g，炭酸水素ナトリウム 1.05g，クエン酸ナトリウム 0.245g [294 円/瓶]

【禁】高マグネシウム血症・甲状腺機能低下症の患者

【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正

【用】1 回 500mL～1,000mL を点滴静注する。投与速度は 10mL/kg/時以下とする。

【副】尿蛋白，プロトロンビン時間延長，脳浮腫，肺水腫，末梢の浮腫

＊ペグインターフェロン α-2b

Peginterferon Alfa-2b

【商】ペグイントロン PegIntron

シェリング・プラウ

注射：㉑

1 瓶(0.5mL)中 50μg [16,585 円/瓶]

1 瓶(0.5mL)中 100μg [32,447 円/瓶]

1 瓶(0.5mL)中 150μg [48,047 円/瓶]

【警】本剤の投与により間質性肺炎，自殺企図があらわれることがあるので，【使用上の注意】に十分留意し，患者に対し副作用発現の可能性について十分説明すること。

【禁】本剤又は他のインターフェロン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者，ワクチン等生物学的製剤に対して過敏症の既往歴のある患者，小柴胡湯を投与中の患者，自己免疫性肝炎の患者

【効】リバビリンとの併用による次の C 型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善：セログループ 1(ジェノタイプ I(1a)又は (1b))で血中 HCV-RNA 量が高値の患者

【用】リバビリンと併用すること。1 回 1.5μg/kg を週 1 回皮下投与する。

【副】間質性肺炎，肺線維症，肺水腫，抑うつ，自殺企図，貧血，無顆粒球症，白血球減少，顆粒球減少，血小板減少，再生不良性貧血，汎血球減少，意識障害，痙攣，見当識障害，譫妄，錯乱，幻覚，妄想，昏迷，攻撃的行動，統合失調症様症状，痴呆様症状，興奮，失神，躁状態，難聴，自己免疫現象，糖尿病，肝障害，急性腎不全，ショック，心筋症，心不全，心筋梗塞，狭心症，心室性不整脈，房室ブロック，洞停止，徐脈，心房細動，消化管出血，消化性潰瘍，小腸潰瘍，虚血性大腸炎，呼吸困難，喀痰増加，脳出血，脳梗塞，敗血症，網膜症，Stevens-Johnson 症候群，Lyell 症候群，横紋筋融解症，溶血性尿毒症症候群 発熱，倦怠感，悪寒，インフルエンザ様症状，頭痛，不眠，めまい，易刺激性，気分不快，耳鳴，注意力障害，異常感，気力低下，健忘，耳閉，不安，眠気，知覚過敏・減退，聴覚過敏，片頭痛，感情不安定，激越，リンパ球・白血球・好中球・ヘモグロビン・赤血球・ヘマトクリット・血小板減少，貧血，リンパ球・好酸球・好中球・好塩基球・単球増多，網状赤血球減少，赤血球・白血球増多，

AST・ALT・γ-GTP・LDH・ビリルビン上昇，AL-P 上昇，膀胱炎，頻尿，血尿，排尿障害，胸痛，血圧上昇，潮紅，頻脈，浮腫，末梢性虚血，血圧低下，血管浮腫，食欲不振，悪心・嘔吐，腹痛，胃不快感，下痢，口渇，口内・口唇炎，歯髄・歯周・歯肉炎，歯痛，消化不良，舌炎，腹部不快感，腹部膨満感，便秘，胃炎，腸炎，腸管機能異常，排便障害，痔核，鼓腸放屁，口腔内不快感，歯の異常，おくび，腭炎，口内乾燥，脱毛，瘙痒，発疹，白癬，紅斑，湿疹，皮膚炎，皮膚乾燥，皮膚潰瘍，紫斑，接触性皮膚炎，蕁麻疹，過角化，爪の異常，光線過敏症，多形紅斑，皮膚刺激，毛質異常，関節痛，筋肉痛，感覚異常，筋痙直，四肢痛，背部・腰部痛，ニューロパシー，振戦，筋硬直，関節炎，頸部痛，腫脹，神経痛，肋骨痛，疼痛，無力症，上気道炎，咳嗽，鼻出血，鼻漏，肺炎，咽頭紅斑，咽頭腫脹，扁桃炎，気管支炎，鼻炎，副鼻腔炎，鼻乾燥，鼻閉，鼻道刺激感，嘔声，くしゃみ，肺浸潤，網膜出血，網膜滲出物，角膜・結膜炎，眼痛，霧視，眼精疲労，網膜動脈・静脈閉塞，網膜裂孔，視野欠損，眼瞼炎，眼瞼紅斑，眼瞼浮腫，視覚異常，視力低下，硝子体浮遊物，麦粒腫，羞明，眼充血，眼の異和感，眼痒症，視力喪失，網膜白斑，黄斑浮腫，乳頭浮腫，視神経炎，流涙，注射部紅斑・瘙痒・腫脹・発疹・疼痛・炎症・硬結・出血・皮膚炎・熱感，注射部壊死，甲状腺機能異常，高血糖，CRP 上昇，感染症，味覚障害，体重減少，疲労，多汗，リンパ節炎，帯状疱疹，単純疱疹，血中コレステロール増加，高蛋白血症，高尿酸血症，低アルブミン血症，処置後局所反応，創傷治癒遅延，中耳炎，外耳炎，耳痛，嗅覚異常，月経異常，前立腺炎，冷汗，花粉症，悪性リンパ腫，食道癌，サルコイドーシス，高トリグリセライド血症，自己抗体産生，性欲減退，膀胱癌，大腸癌

【妊】不可

【授】回避，やむを得ない場合は授乳回避

【未・新・乳・幼・小】未確立

【貯】2～8

＊プロポフォール Propofol

【商】プロポフォール Propofol 丸石

注射：液剤㉑

1 瓶(100mL)中 1,000mg [2,909 円/瓶]

【禁】本剤又は本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者，妊産婦，小児(集中治療における人工呼吸中の鎮静)

【効】全身麻酔の導入及び維持，集中治療における人工呼吸中の鎮静

【用】 全身麻酔の導入及び維持：〔導入〕本剤を 0.5mg/kg/10 秒の速度で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注する。ASA 及び の患者には，より緩徐に投与する。本剤 2.0～2.5mg/kg で就眠が得られる。高齢者においては，より少量で就眠が得られる場合がある。〔維持〕酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，本剤を静注する。適切な麻酔深度が得られるよう全身状態を観察しながら，投与速度を調節する。本剤 4～10mg/kg/時の投与速度で適切な麻酔深度が得られる。鎮痛剤(麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等)を併用すること。局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる。 集中治療における人工呼吸中の鎮静：本剤を 0.3mg/kg/時の投与速度で，持続静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節する。通常，0.3～3.0mg/kg/時の投与速度で適切な鎮静深度が得られる。必要に応じて鎮痛剤を併用すること。

【副】低血圧，アナフィラキシー様症状，気管支痙攣，舌根沈下，一過性無呼吸，てんかん様体動，徐脈，不全収縮，心室頻拍，心室性期外収縮，左脚ブロック，肺水腫，覚醒遅延，横紋筋融解症，悪性高熱類似症状 徐脈，ST 低下，頭痛，振戦，吃逆，咳嗽，悪心，口腔内分泌物増加，嘔吐，腭炎，発赤，紅斑，AST・ALT・Al-P・LDH・ γ -GTP・ビリルビン上昇，腎機能障害，変色尿，多幸症，性欲抑制不能，譫妄，白血球増加，低蛋白血症，低アルブミン血症，注射時疼痛，静脈炎・血栓症，しびれ感，術後発熱，戦慄

【妊】不可

【授】回避，やむを得ない場合は授乳回避

【未・新・乳・幼・小】未確立

〔集中治療における人工呼吸中の鎮静〕不可

【貯】25 以下